

5/17(木)まちづくり部会での意見

NO	意見	現状	3期計画との関連
1	古いマンションが多いので、家賃が下がれば住む人が増えるのではないかと。固定資産税が下がっても、楽になるのはオーナーだけ。	<p>○空き家活用リフォーム補助金 市内の空き家に住み替えようとする場合、その空き家の所有者もしくは賃借又は購入し入居する者がリフォーム工事を行う場合に補助金が活用できる。現在も受付中（10/31まで）で、予算に残がでる場合は引き続き期間を延長し申請受付を行う。まちなかの住環境の向上と活性化に向けて、今後も様々な方策を検討していきたい。</p>	-
2	高齢者が安心して暮らせる環境づくりが必要。単身でマンションに居住している高齢者が自分が住んでいる部屋が将来的に必ず空くのでどうしたら良いのかなどの心配や、管理人がいないような古いマンションで暮らしている高齢者もいる。（福井市では、高齢者が戸建住宅に単身で住んでおり、部屋がたくさん空いているため、そこにお金がない福井大学の学生が住まわせてもらうという事例がある。）	<p>○空き家相談 市では、毎年アオーレで「空家・持家活用無料相談会」を年1回（参加者：約50人）行い、司法書士会や土地家屋調査士会等と協定を締結して、空き家相談など市民からの相談を受けるネットワーク体制を作っている。今後は、より多くの市民から気軽に相談してもらえるよう、活動を広くPRしていきたい。</p> <p>○高齢者向け優良賃貸住宅「ウェルマンション朝日」（本町1） 高齢者が安全に安心して居住できるように、「バリアフリー化」、「緊急時対応サービス」の利用が可能な賃貸住宅。所得金額や住戸の規模などに応じ、家賃の一部を補助。</p>	<p>・高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助事業【継続】</p>

5/17(木)まちづくり部会での意見

NO	意見	現状	3期計画との関連
3	<p>若者は古い建物であっても自分たちでリノベーションができることに魅力があるらしい。若い人達のニーズが何で、どこに広がっているのか詳しく調べた方が良い。</p>	<p>○旧柳原分庁舎跡地に学生宿舎の整備検討 検討に当たり、3大学1高専15専門学校の学生（約7,000人）にアンケートを実施。若者のニーズを把握し、学生が求める宿舎機能を検討。</p> <p>○長岡まちなかりノベーションサポートセンター「まちばん」 建築、不動産など専門知識を持つ有志が参画して、今年6月に設立。若者向けハンドブックを配布するとともに、まち歩きやワークショップ等の開催、リノベーションの動きを情報収集・発信して、リノベーションの普及・啓発と若者のまちづくり参画を促す。</p> <p>○「楽住創プロジェクト」（RCアパート・土蔵・庭のリノベーション） 一般社団法人「長岡家守同人」が渡里町にある廃アパートをリノベーションしてシェアハウスに再生するプロジェクトを進行中。9月に各部屋の解体作業、庭や屋上などの活用に関する作戦会議などを実施。ながおか・若者・しごと機構がプロジェクトPR支援を検討。</p>	<p>・学生のまち居場所づくり推進事業【新規】 ・長岡まちなかりノベーション推進事業【継続】</p>

5/17(木)まちづくり部会での意見

NO	意見	現状	3期計画との関連
4	アオーレ長岡は多くの高校生が利用されているので、大学生だけでなく、高校生がまちなかで活動することを支援できないか。	<p>○アオーレ長岡での活動を支援 高校生ラーメン選手権、Nagaoka高校生フェスタ（長岡まつり昼行事）、長岡CAT（商業高校・農業高校・工業高校）など多くの高校生が利用し、その利用に際しては、会場の確保や補助金などで支援しているが、今後も活発に活動されるよう支援していく。</p> <p>○高校生が日常的にアオーレ等を活用 勉強や友達との会話で、アオーレやフェニックススイートスクエアなどまちなかの空間を上手に利用している。高校生は、縛られるのが嫌で、自由に利用できる空間を魅力に感じている。今後も高校生の自由な活動を見守っていききたい。</p> <p>○市街地再開発「米百俵プレイス（仮称）」の若者ラボ機能 若者の個性や未来への可能性を伸ばせる場所とするため、学習室や図書館と併設の中高生のフリースペースや音楽スタジオ、ボルダリング壁、調理室など多様な過ごし方ができる空間の検討を進めている。</p> <p>○歩道でのオープンカフェ「まちカフェ」 これまで期間を定めて社会実験をしてきた歩道のオープンカフェを、今後は通年でできるように本格実施するなど、さらに利用しやすい環境づくりを進めていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ナカドマ活用事業（高校生ラーメン選手権）【継続】 ・歩道の有効活用「まちカフェ」事業【新規】
5	マンホールカード、タニタのおそ松さんのように、どうしてもそこに行かなければ手に入らないモノや人間関係、三大学一高専との交流やイベント等、ここでしか手に入らないというものがあれば集まるのではないか。	<p>○市街地再開発事業で整備する「まちなか図書館」 本の貸借だけでなく、楽しく居心地が良い、ここにしかない空間。新しい施設でどんなことをしたいかなど、市民からアイデアを募るワークショップを開催（学生や企業関係者など計3回で延べ100人が参加）。</p> <p>○タニタのコラボ企画 ①タニタ×アルビBB タニタカフェがアルビBBのオフィシャルカフェに認定。選手に日常的に食事を提供するほか、選手とコラボしたメニューを週替わりで販売。</p> <p>②タニタカフェ×「ヒプノシスマイク」（男性声優のラップソングプロジェクト） 限定の健康メニューやオリジナルグッズの販売、ユーザー参加型のチーム対抗リアルイベント（各ディヴィジョンの歩数を競う）などを開催予定（12月3日から順次）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなか図書館（仮称）整備事業【新規】 ・多世代健康まちづくり事業【継続】

5/17(木)まちづくり部会での意見

NO	意見	現状	3期計画との関連
6	NaDeC BASE構想の動きがあるが、印象として、高尚すぎると感じる。三大学一高専の方々には優秀な人が多いけれども、大学生だから楽しい要素や若々しさがないと、若者がまちなかにというのは難しいのではないかと。例えば、音楽やダンス、ストリート系のスポーツ等、楽しいことができるような仕掛け。	<p>○NaDeC BASEについては、NaDeC構想の実現に向けたコンソーシアムにおいても、コワーキングスペースがなかなか使われない等という意見もあったところ。3Dプリンタや工具などもあるので、若者のアイデアでもっと自由に使用してもらえるような空間にしていきたい。</p> <p>○若者らしい元気なイベントを支援 ダンス、歌、ラップなどの様々なエンターテイメント「#グッタメ」、音楽と食を結びつけた「長岡音むすびフェス」など、若者らしい元気なイベントもある。特に若者が自立してイベントを運営できるように支援していく。</p> <p>○高校生がアオーレでダンスの練習 アオーレのガラス壁面が反射するのを利用してダンスを練習するなど、まちなかの空間を自由な発想で上手に利用している。</p> <p>○ながおか若者会議×NIIGATA Albirex BB ながおか・若者・しごと機構がアルビBBをキーワードに、若者の自由な発想でイベント・商品等のアイデア提案に繋げる若者会議を企画・実施。今後「若者提案プロジェクト補助金」等で実現化に向けて支援していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若者提案プロジェクト実現事業【継続】 ・バスケットによるまちづくり事業【継続】
7	交通インフラが不便。学生さんのご意見としてはバスの本数が少なく、動きたい時に動けないという点に懸念。バスだけでなく自転車などでまちなかに来易いようにすることを検討。まちなかキャンパス自体は22時まで借りられるが、長岡造形大学方面行きの終バスが21時までしかない。	<p>○バス事業者とバス運行等に関する勉強会を開催して意見交換をしたり、実際にバスに乗車する乗降調査を定期的実施し、利用状況の把握に努めている。一方で、採算性や不足する運転手の確保など難しい問題も存在する。</p>	—
8	長岡駅東口悠久山行きのバスは、通常22時までだが、毎週金曜日だけ23時までであるようです。乗車料金が倍。金曜日だけでなく土日も23時までであった方がよい。		

5/17(木)まちづくり部会での意見

NO	意見	現状	3期計画との関連
9	<p>意外に、まちなかにバイクを停める場所がない。自転車やバイクなど、様々な交通手段や場所を提案できると良い。</p>	<p>○場所は限られているが、長岡駅東口自転車駐車場などバイクが停められる場所があるため、市民から聞かれた場合はそちらへ案内をして対応をしている。</p> <p>○店ちか駐輪場設置社会実験事業 現在の無秩序な路上駐輪を解消するため、路上駐輪場を試験的に設置した社会実験ができないか検討を進めている。</p>	<p>・店ちか駐輪場設置社会実験事業【新規】</p>
10	<p>バスは1名あたりに乗車賃を支払いますが、1家族いくらという金額設定があれば良いと思う。</p>	<p>○各種バスサービスを実施している。 (市政だより10月号に下記を掲載)</p> <p>①買い物回数券 (利用したいバス停間の10回分の料金で13回利用できる回数券)</p> <p>②60歳以上対象漫遊パスポート (1カ月10,300円で越後交通グループ2社の一般路線バスが乗り放題)</p> <p>③休日乗り放題パス (一般1,000円、小学生以下500円で、休日は越後交通路線バスが全線乗り放題)</p> <p>④ゴールド免許割引 (運賃支払い時、ゴールド自動車運転免許証の提示で、定期路線バスの運賃を一律50円割引)</p> <p>⑤「ながおかバスi」 (乗り降りするバス停を検索すると、バスが今どこまで来ているかを確認できる)</p>	<p>—</p>